



平成31年1月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年11月27日

上場会社名 菱洋エレクトロ株式会社

上場取引所 東

コード番号 8068 URL <https://www.ryoyo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中村 守孝

問合せ先責任者 (役職名) 取締役上席執行役員管理本部長 (氏名) 脇 清

TEL 03-3543-7710

四半期報告書提出予定日 平成30年12月7日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年1月期第3四半期の連結業績(平成30年2月1日～平成30年10月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年1月期第3四半期	69,106	0.8	1,150	14.5	1,250	8.8	860	6.9
30年1月期第3四半期	68,590	6.0	1,004	8.9	1,149	1.1	804	17.8

(注) 包括利益 31年1月期第3四半期 468百万円 (%) 30年1月期第3四半期 1,092百万円 (524.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年1月期第3四半期	35.08	34.95
30年1月期第3四半期	32.85	32.71

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年1月期第3四半期	76,465	62,463	81.6	2,545.24
30年1月期	78,111	64,404	82.4	2,625.66

(参考) 自己資本 31年1月期第3四半期 62,413百万円 30年1月期 64,344百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年1月期		30.00		30.00	60.00
31年1月期		30.00			
31年1月期(予想)				30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年1月期の連結業績予想(平成30年2月1日～平成31年1月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	93,000	0.8	1,200	377.2	1,400	223.8	960	351.1	39.16

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年1月期3Q	26,800,000 株	30年1月期	26,800,000 株
期末自己株式数	31年1月期3Q	2,278,405 株	30年1月期	2,293,760 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年1月期3Q	24,516,865 株	30年1月期3Q	24,506,919 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
3. 補足情報	9
(1) 品目別売上高	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（平成30年2月1日～平成30年10月31日）における国内経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善が続き、緩やかな回復基調で推移いたしましたが、米中貿易摩擦問題の激化に伴う世界経済への影響懸念が広がりつつあります。

当社グループの属するエレクトロニクス業界においても、貿易摩擦問題の懸念があるなか、IoTやAI技術の普及等により自動車や産業、データセンター分野を中心に引き続き堅調に推移いたしました。

このような環境の下、当第3四半期連結累計期間における当社グループの売上高は691億6百万円（前年同期比0.8%増）となり、営業利益は11億50百万円（前年同期比14.5%増）、経常利益は12億50百万円（前年同期比8.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は8億60百万円（前年同期比6.9%増）とそれぞれ増収増益となりました。

売上高の品目別の概況は次のとおりです。

(半導体/デバイス)

売上高は372億31百万円で、前年同期より6億39百万円（1.7%）減少しました。

これは、主に通信機器向け液晶が減少したためです。

(ICT/ソリューション)

売上高は318億74百万円で、前年同期より11億54百万円（3.8%）増加しました。

これは、主にAI、Deep Learning関連商材が増加したためです。

セグメントの業績概況は次のとおりです。

① 日本

AI、Deep Learning関連商材が増加したことにより、外部顧客への売上高は579億38百万円で、前年同期より18億12百万円（3.2%）増加し、セグメント利益は10億94百万円で、前年同期より1億60百万円（17.2%）増加しました。

② アジア

通信機器向け液晶が減少したことにより、外部顧客への売上高は111億67百万円で、前年同期より12億97百万円（10.4%）減少し、セグメント利益は76百万円で、前年同期より7百万円（8.6%）減少しました。

なお、連結損益計算書上の営業利益の金額は、上記の各セグメント利益に調整を行い算定しております。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の資産は764億65百万円となり、前連結会計年度末に比べ16億46百万円減少しました。これは、主に投資有価証券が減少したことによるものです。

当第3四半期連結会計期間末の負債は140億1百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億94百万円増加しました。これは、主に支払手形及び買掛金が増加したことによるものです。

当第3四半期連結会計期間末の純資産は624億63百万円となり、前連結会計年度末に比べ19億40百万円減少しました。これは、主に配当金支払い及びその他有価証券評価差額金が減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点においては、平成30年8月24日に公表した数値から変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年1月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,040	12,685
受取手形及び売掛金	25,912	26,568
有価証券	649	666
商品及び製品	10,857	11,794
繰延税金資産	497	466
その他	1,378	1,292
貸倒引当金	△2	△2
流動資産合計	53,332	53,470
固定資産		
有形固定資産	163	194
無形固定資産	454	390
投資その他の資産		
投資有価証券	21,930	19,942
退職給付に係る資産	1,458	1,552
その他	1,152	1,178
貸倒引当金	△381	△263
投資その他の資産合計	24,160	22,409
固定資産合計	24,778	22,994
資産合計	78,111	76,465
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,653	10,009
未払法人税等	419	127
未払消費税等	87	192
賞与引当金	205	385
その他	716	1,048
流動負債合計	11,082	11,762
固定負債		
退職給付に係る負債	790	794
繰延税金負債	1,429	935
その他	405	508
固定負債合計	2,624	2,238
負債合計	13,706	14,001

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年1月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年10月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,672	13,672
資本剰余金	13,336	13,336
利益剰余金	36,287	35,667
自己株式	△2,707	△2,690
株主資本合計	60,588	59,985
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,013	1,813
繰延ヘッジ損益	△0	△0
為替換算調整勘定	430	320
退職給付に係る調整累計額	313	294
その他の包括利益累計額合計	3,756	2,427
新株予約権	59	50
純資産合計	64,404	62,463
負債純資産合計	78,111	76,465

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年2月1日 至平成29年10月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年2月1日 至平成30年10月31日)
売上高	68,590	69,106
売上原価	62,357	62,378
売上総利益	6,233	6,727
販売費及び一般管理費		
貸倒引当金繰入額	△1	△3
給料及び賞与	1,944	2,036
賞与引当金繰入額	363	381
退職給付費用	89	53
賃借料	256	272
減価償却費	173	160
その他	2,402	2,677
販売費及び一般管理費合計	5,228	5,577
営業利益	1,004	1,150
営業外収益		
受取利息	47	77
受取配当金	72	84
仕入割引	6	5
投資事業組合運用益	61	14
その他	14	19
営業外収益合計	202	201
営業外費用		
売上割引	5	9
為替差損	43	75
支払手数料	4	13
固定資産廃棄損	0	1
その他	3	0
営業外費用合計	57	101
経常利益	1,149	1,250
特別利益		
投資有価証券売却益	161	—
特別利益合計	161	—
特別損失		
投資有価証券売却損	33	—
関係会社整理損	105	—
特別損失合計	138	—
税金等調整前四半期純利益	1,172	1,250
法人税、住民税及び事業税	469	314
法人税等調整額	△101	75
法人税等合計	367	390
四半期純利益	804	860
親会社株主に帰属する四半期純利益	804	860

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成29年2月1日 至 平成29年10月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成30年2月1日 至 平成30年10月31日)
四半期純利益	804	860
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	518	△1,200
繰延ヘッジ損益	△0	0
為替換算調整勘定	△230	△109
退職給付に係る調整額	0	△19
その他の包括利益合計	287	△1,329
四半期包括利益	1,092	△468
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,092	△468
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

① 前第3四半期連結累計期間(自平成29年2月1日至平成29年10月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	日本	アジア	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	56,125	12,464	68,590	—	68,590
セグメント間の内部売上高 又は振替高	6,135	366	6,501	△6,501	—
計	62,261	12,830	75,092	△6,501	68,590
セグメント利益	933	83	1,017	△13	1,004

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

② 当第3四半期連結累計期間(自平成30年2月1日至平成30年10月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	日本	アジア	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	57,938	11,167	69,106	—	69,106
セグメント間の内部売上高 又は振替高	5,469	498	5,968	△5,968	—
計	63,407	11,666	75,074	△5,968	69,106
セグメント利益	1,094	76	1,171	△20	1,150

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 補足情報

(1) 品目別売上高

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年2月1日 至平成29年10月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自平成30年2月1日 至平成30年10月31日)		増減額 (百万円)
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	
半導体/デバイス	37,870	55.2	37,231	53.9	△639
ICT/ソリューション	30,720	44.8	31,874	46.1	1,154
合 計	68,590	100.0	69,106	100.0	515